

令和 5 年度 入 学 者 募 集 要 項



区 分		出願受付期間	検査日	合格発表日
推薦による選抜		WEB出願受付期間 令和4年12月19(月)～ 令和5年1月6日(金) 出願書類受付期間 令和5年1月4日(水) ～令和5年1月6日(金)	令和5年 1月14日(土)	令和5年 1月20日(金) 【判定結果の発表】
学力検査に よる選抜	学力検査による選抜	WEB出願受付期間 令和4年12月19(月)～ 令和5年1月26日(木) 出願書類受付期間 令和5年1月20日(金) ～令和5年1月26日(木)	令和5年 2月12日(日)	令和5年 2月24日(金)
	複数校志望受験制 度による選抜			
	帰国生徒特別選抜			
合格者入学説明会		令和5年3月7日（火）		
入学手続期間		令和5年3月7日（火）～令和5年3月10日（金）		

独立行政法人 国立高等専門学校機構
秋田工業高等専門学校

National Institute of Technology, Akita College

☎ 011-8511 秋田市飯島文京町 1 番 1 号

T E L (018) 847 - 6018

F A X (018) 847 - 0372

URL <https://www.akita-nct.ac.jp>

目 次

入学者募集要項

I	アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	1
II	募集人員および選抜の方法	1
III	入学検査に関する日程	2
	WEB出願について	3

推薦による選抜

1.	出 願 資 格	4
2.	出 願 手 続	4
3.	選 抜 の 方 法	5
4.	判定結果の発表	5
5.	合 格 発 表	6
6.	入学確約書の提出	6
7.	「推薦による選抜」に合格とならなかった者の取り扱い	6
8.	出願にあたっての留意事項	6
9.	追 試 験	6

学力検査による選抜

1.	出 願 資 格	8
2.	出 願 手 続	8
3.	選 抜 の 方 法	9
4.	合 格 発 表	10
5.	出願に当たっての留意事項	10
6.	追 試 験	10
7.	「学力検査による選抜」における最寄り地等受験制度について	11

東北地区高専複数校志望受験制度による選抜

1.	概 要	12
2.	出 願 資 格	12
3.	出 願 手 続	12
4.	志望学科の選択に関する留意事項	13
5.	選 抜 の 方 法	14
6.	合 格 発 表	15
7.	出願に当たっての留意事項	15
8.	追 試 験	15
9.	「学力検査による選抜」における最寄り地等受験制度について	16

帰国生徒特別選抜

1.	出 願 資 格	17
2.	出 願 手 続	17
3.	選 抜 の 方 法	18
4.	合 格 発 表	19

5. 出願に当たっての留意事項	1 9
6. 追 試 験	1 9
IV 個人情報の取り扱いについて	2 0
V 入学に関する説明会	2 0
VI 入 学 手 続	2 0
VII 入学時に必要な費用等	2 1
VIII 入試成績の開示について	2 2
IX そ の 他	2 3
受験会場案内	2 4
調査書作成上の注意	2 5

新型コロナウイルス感染症対策への協力について（お願い）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、試験日当日はマスクの着用にご協力ください。

また、試験監督および面接員が本人確認を行う際はマスクをずらして写真照合にご協力ください。

入 学 者 募 集 要 項

I アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

本校では、自立・挑戦・創造を教育理念に掲げ、社会が必要とする人材の養成を目的として、創造性豊かな技術者の育成を目指している。そのために本校では一般科目と専門科目からなる5年間の一貫教育を行うため、以下のような人を求めている。

（求める学生像）

1. 中学卒業レベルの知識・技能を有し、同等レベルの思考力・判断力・表現力などの能力を身につけている人
2. 理数系に興味のある人
3. 新しいことを知りたい、理解したいという学習意欲のある人
4. 自ら新しいことに取り組むなど、チャレンジ精神旺盛な人
5. 協働して物事に取り組み、ものづくりに関心のある人

（入学者選抜方針）

本校では、調査書に重点を置くとともに面接により人物を見極める推薦選抜、国語・数学・理科・英語の学力試験に重点を置くとともに調査書により人物を見極める学力選抜、および数学・理科・英語の学力試験に重点を置くとともに調査書により人物を見極める帰国生徒特別選抜を行うことにより入学者を決定する。

II 募集人員および選抜の方法

創造システム工学科	
推薦による選抜	学力検査による選抜
100名	60名 東北地区高専複数校志望受験制度による選抜 および帰国生徒特別選抜を含む

- ・入学者の選抜は、**推薦による選抜**、**学力検査による選抜**、**東北地区高専複数校志望受験制度による選抜**および**帰国生徒特別選抜**の四つの方法で行います。
- ・推薦による選抜の募集人員は**100名**です。欠員が生じた場合は、学力検査による選抜および東北地区高専複数校志望受験制度による選抜で補充します。
- ・帰国生徒特別選抜の募集人員（若干名）は、学力検査による選抜の募集人員（60名）に含まれます。

Ⅲ. 入学検査に関する日程

区 分		出願受付期間	検査日	合格発表日
推薦による選抜		WEB出願受付期間 令和4年12月19(月)～ 令和5年1月6日(金) 出願書類受付期間 令和5年1月4日(水) ～令和5年1月6日(金)	令和5年 1月14日(土)	令和5年 1月20日(金) 【判定結果の発表】
学力検査に よる選抜	学力検査による選抜	WEB出願受付期間 令和4年12月19(月)～ 令和5年1月26日(木) 出願書類受付期間 令和5年1月20日(金) ～令和5年1月26日(木)	令和5年 2月12日(日)	令和5年 2月24日(金)
	複数校志望受験制 度による選抜			
	帰国生徒特別選抜			
合格者入学説明会		令和5年3月7日（火）		
入学手続期間		令和5年3月7日（火）～令和5年3月10日（金）		

全ての選抜でWEB出願を行います。 パソコン、スマートフォン、タブレット端末から出願サイトにアクセスし、志願者情報の入力・検定料の支払い方法の選択等をWEB上で行った後、写真票・個人調査書等の必要書類の到着をもって出願完了となります。

出願に当たっては、本校ホームページに掲載の「WEB出願について」を必ずお読みください。

出願期間が近くなりましたら、本校ホームページに出願サイトのバナーを設置します。
(12月中旬の予定です。)

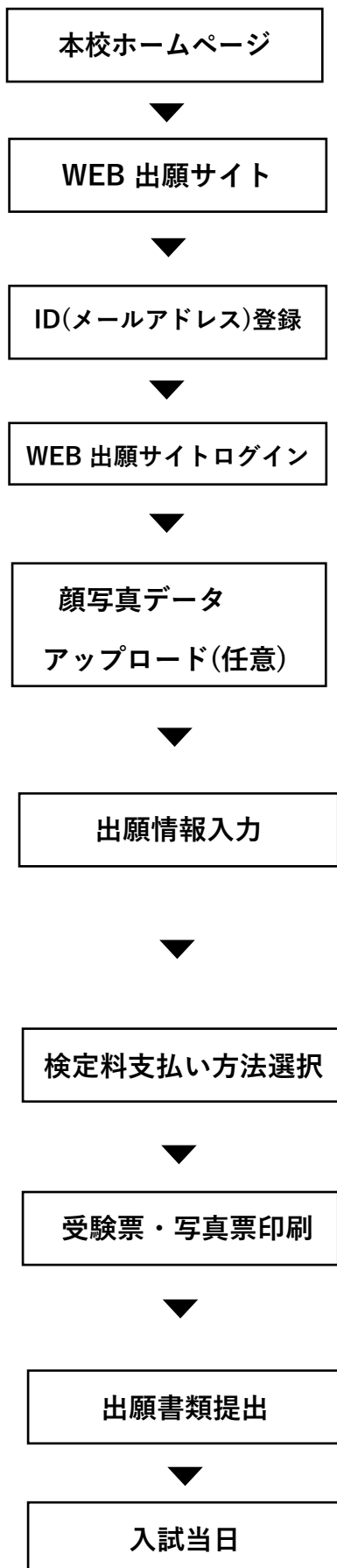
「本校ホームページ」 → 「入試情報」 → 「インターネット出願」
(miraicompass：ミライコンパス)

※システムに関するお問合せは、出願サイト内右下の「お問合せ先」へご連絡ください。
(24時間対応)

※募集要項内容に関するお問合せは、本校へ受付時間内にご連絡ください。

Web出願について

〈手続きの流れ〉



出願期間が近くなりましたら、本校ホームページに出願サイトのバナーを設置します（12月中旬の予定）。

パソコン・スマートフォン・タブレット端末のいずれかをご利用ください。

「はじめての方はこちら」から、メールアドレスをIDとして登録し、パスワードを設定してアカウントを作成してください。

作成したアカウントでログインしてください。

受験生の顔写真データをアップロードしてください。アップロードしない場合は、受験票・写真票・宛名票の印刷後に写真の貼り付けが可能です。（貼り付けする写真のサイズ：4cm×3cm 出願前3か月以内に撮影した脱帽、上半身正面向き、無背景のもの）

志願者情報を入力し、入試日程等を選択してください。入力内容は一時保存し、印刷することが可能です。**検定料支払いの前に、在籍（出身）学校の確認を受けてください。検定料支払い後は、申込内容間違いによる修正はできません。出願内容は十分に確認してください。**

検定料の支払いは、クレジットカード、コンビニエンスストア、金融機関ATM(ペイジー)をご利用ください。本校窓口での支払いはできません。なお、支払いの際は別途手数料がかかります。

検定料支払い後、支払い完了メールが届き、出願サイトのマイページから受験票・写真票の印刷が可能となります。ご自宅やコンビニエンスストア等で印刷してください(A4サイズ 横 白い紙)。

写真票を在籍（出身）中学校へ提出してください。
在籍（出身）中学校は、一括して本校へ提出してください。
必要書類の到着をもって出願終了となります。

受験票を持参のうえ、来校してください。

推薦による選抜

1. 出 願 資 格

次の条件に該当する者で、在籍学校長の推薦を得た者とします。

(1) 次のいずれかに該当する者

- ①中学校若しくは義務教育学校を令和5年3月卒業見込みの者または中等教育学校の前期課程を令和5年3月修了見込みの者
- ②文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和5年3月に修了見込みの者

(2) 技術教育に適する資質を有する者で、かつ、本校において教育を受けたいという意志が確かな者

(3) 次のいずれかの一つに該当する者

- ①調査書の各記録が優良で、かつ、「各教科の学習の記録」の評定が5段階で、9教科（国語、社会、数学、理科、外国語（英語）、音楽、美術、保健体育、技術・家庭）の3年間の評定合計が100以上で、第2学年および第3学年の数学、理科の評定が4以上の者
- ②第3学年の9教科の5段階の評定の計が30以上で、かつ、第3学年の数学および理科の評定が4以上の者
- ③3年間の数学および理科の評定が4以上で、かつ、3年間の数学および理科の評定の計が27以上の者

2. 出 願 手 続

(1) 志願者によるWEB出願

志願者は、出願サイトへの入力および検定料（16,500円）の納入を行い、印刷した「写真票・宛名票」を在籍中学校へ提出してください。WEB出願サイトへ顔写真データをアップロードしていない場合は（3）出願書類等①に基づき、写真を貼り付けしたうえで、在籍中学校へ提出してください。

WEB出願受付期間 **令和4年12月19日(月)～令和5年1月6日(金) 16時**

(2) 在籍（出身）中学校長による出願書類の提出

在籍（出身）学校長は、（3）出願書類等に基づき、入学志願者の出願書類等を一括して、本校学生課教務係へ郵送または持参にて提出してください。

書類出願受付期間 **令和5年1月4日(水)～令和5年1月6日(金)**

なお、郵送による場合も令和5年1月6日（金）必着とします。

郵送の場合は、必ず**書留郵便**とし、封筒の表に「**推薦入学願書在中**」と**朱書**してください。

郵送先：秋田工業高等専門学校学生課教務係 〒011-8511 秋田市飯島文京町1番1号

持参の場合は、出願期間中（土・日を除く）各日9時から16時までの間に本校学生課教務係へ持参してください。

(3) 出願書類等

①写真票	WEB 出願手続き完了後に発行される「受験票・写真票・宛名票」を印刷し、「写真票」のみ切り取ったもの。顔写真データをアップロードしていない場合は、縦4cm×横3cmの写真（出願前3か月以内に撮影した脱帽、上半身正面向き、無背景のもの）を貼り付けしてください。
②推薦書	本校所定の様式により在籍する学校長が作成したもの。
③調査書	本校所定の様式により、在籍学校長が作成したもの。作成に当たっては、「調査書作成上の注意」をお読みください。
④「在留カード」の写し または外国人登録済証明書	外国人で、現に日本に在留している志願者は、「在留カード」の写しまたは市区町村長が発行する「外国人登録済証明書」を提出してください。

※②推薦書、③調査書の様式は、本校ホームページからダウンロード可能です。

3. 選 抜 の 方 法

入学者の選抜は、調査書、推薦書および本校が実施する面接の結果を総合して判定します。

(1) 検査日時 令和5年1月14日（土）

時 間	実施項目
13：30～	面 接

試験場 秋田工業高等専門学校

面接は個人面接となります。受験者数により終了時刻は変わることがありますので、ご了承ください。

(2) 受験上の注意事項

- ①WEB出願サイトから印刷した**受験票**（WEB 出願手続き完了後に発行される「受験票・写真票・宛名票」を印刷し、写真をアップロードまたは貼り付けし「受験票」のみ切り取ったもの。）を**必ず持参してください**。当日は、**13時から13時20分までの間に所定の試験室に入ってください**。
- ②携帯電話、スマートフォン等の通信機器（電源を切った状態のもの）および時計は試験室に入る前にカバン等の中に入れてください。
- ③試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り受験を認めます。
- ④本校敷地内および近辺には公衆電話は設置されておりませんので、試験終了後の送迎等の連絡については、各自で工夫願います。

4. 判定結果の発表

判定の結果は、在籍学校長を経由して文書で通知することとし、**1月20日（金）**に発送します。

5. 合 格 発 表

令和5年2月24日(金)15時(予定)、本校正面玄関前に合格者の受験番号を掲示するとともに、本校のホームページへも掲載します。また、合格者には合格通知書を在籍学校長を経て送付します。なお、電話等による問い合わせには応じません。

6. 入学確約書の提出

合格内定通知を受けた者は、**令和5年1月31日(火)までに「入学確約書」を提出してください。****期間内に提出がない場合は、本校に入学の意志がないものとして取り扱います。**

7. 「推薦による選抜」に合格とならなかった者の取り扱い

「推薦による選抜」の結果、合格とならなかった者は、本校の「学力検査による選抜」（秋田高専専願）または「東北地区高専複数校志望受験制度による選抜」（秋田高専を第1志望とする複数校併願）のいずれかを受験することができます。

この場合、出願の際に選択が必要です。また、**出願書類の再提出、検定料の再納付の必要はありません。**学力検査当日（2月12日(日)）に推薦による選抜で使用した「受験票」を持参の上、受験してください。

8. 出願に当たっての留意事項

- (1) 出願書類受理後は、志望学科（コース）の変更、書類の記載事項の変更および書類の返却には応じられません。
- (2) 出願書類等に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- (3) 受理した出願書類および入学検定料は返還しません。ただし、次のアまたはイに該当する場合は検定料を返還しますので、本校学生課教務係（TEL 018-847-6018）に申し出てください。

ア 検定料を払い込んだが出願しなかった（出願書類等を提出しなかったまたは受理されなかった）場合

イ 検定料を誤って二重に払い込んだ場合

- (4) 受験に当たって、障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する場合は、合理的配慮の検討をする都合上、在籍（出身）学校は早めに本校へ相談してください。なお、合理的配慮に関する申請および問い合わせ内容は、試験の合否判定には一切影響はありません。

相談の期限；令和4年12月9日(金)

9. 追 試 験

推薦による選抜に出願した者のうち、以下の事由により本試験を受験できない場合には、追試験を実施します。

- (1) 対象者

- ①学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号）第十八条に定める感染症に感染、または感染している疑いがあり、本試験を受験できない者。なお、本試験を受験できない期間については、施行規則第十九条に定める「出席停止の期間の基準」を原則とする。

②その他、受験者自身の責めに帰すことができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、校長がその申請を認めた者。

(2) 手続き方法

追試験の受験を希望する場合は、令和5年1月14日（土）試験開始前までに在籍学校を通じて申し出てください。中学校等の長または医療機関による証明等で確認しますので、至急提出してください。なお、詳細は本校ホームページに掲載します。

(3) 選抜方法

入学者の選抜は、調査書、推薦書および本校が実施する面接の結果を総合して判定します。

検査日時 **令和5年1月28日（土）**

※時間帯、実施項目および受験上の注意事項は本試験と同様です。

試験場 秋田工業高等専門学校

(4) 判定結果の発表

判定の結果は、在籍学校長を経由して文書で通知することとし、**令和5年2月3日（金）**に発送します。

(5) 合格発表

合格発表は、**令和5年2月24日（金）15時（予定）**、本校正面玄関前に合格者の受験番号を掲示するとともに、本校のホームページへも掲載します。また、合格者には合格通知書を在籍学校長を経て送付します。なお、**電話等による問い合わせには応じません。**

(6) 入学確約書の提出

合格内定通知を受けた者は、**令和5年2月13日（月）までに「入学確約書」を提出してください。****期間内に提出がない場合は、本校に入学の意志がないものとして取り扱います。**

(7) 「推薦による選抜（追試験）」の結果、合格とならなかった者の取り扱い

「推薦による選抜（追試験）」の結果、合格とならなかった者は、本校の「学力検査による選抜」（秋田高専専願）または「東北地区高専複数校志望受験制度による選抜」（秋田高専を第1志望とする複数校併願）のいずれかを受験することができます。

この場合、出願の際に選択が必要です。また、出願書類の再提出、検定料の再納付の必要はありません。学力検査当日（2月12日（日））に推薦による選抜（追試験）で使用した「受験票」を持参の上、受験してください。

学力検査による選抜

1. 出 願 資 格

入学を志願することのできる者は、本校において教育を受けたいという意志を有し、次のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 中学校若しくは義務教育学校を卒業した者および令和5年3月卒業見込みの者
- (2) 中等教育学校の前期課程を修了した者および令和5年3月修了見込みの者
- (3) 中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（学校教育法施行規則第95条各号の一つに該当する者）

「推薦による選抜」の結果合格とならなかった者は、本校の「学力検査による選抜」（秋田高専専願）または「東北地区高専複数校志望受験制度による選抜」（秋田高専を第1志望とする複数校併願）のいずれかを出願の際に選択して受験することができます。

2. 出 願 手 続

- (1) 志願者によるWEB出願

志願者は、WEB出願サイトへの入力および検定料（16,500円）の納入を行い、印刷した「写真票・宛名票」を在籍中学校へ提出してください。WEB出願サイトへ顔写真データをアップロードしていない場合は、(3) 出願書類等①に基づき、写真を貼り付けしたうえで、在籍中学校へ提出してください。

WEB出願受付期間 令和4年12月19日(月)～令和5年1月26日(木) 16時

- (2) 在籍（出身）中学校長による出願書類の提出

在籍（出身）中学校長は、(3) 出願書類等に基づき、出願書類等を一括し、本校学生課教務係へ郵送または持参にて提出してください。

ただし、出願資格(3)に該当する者は、直接本校学生課教務係へ提出してください。

郵送の場合は、必ず書留郵便とし、封筒の表に「入学願書在中」と朱書してください。

郵送先：秋田工業高等専門学校学生課教務係 〒011-8511 秋田市飯島文京町1番1号

持参の場合、出願期間中（土・日を除く）各日9時から16時までの間、本校学生課教務係へ持参してください。

書類出願受付期間 令和5年1月20日（金）～令和5年1月26日（木）

（土・日曜日を除きます。）

なお、郵送による場合も令和5年1月26日（木）必着とします。

(3) 出願書類等

①写真票	WEB 出願手続き完了後に発行される「受験票・写真票・宛名票」を印刷し、「写真票」のみ切り取ったもの。顔写真データをアップロードしていない場合は、縦4cm×横3cmの写真（出願前3か月以内に撮影した脱帽、上半身正面向き、無背景のもの）を貼り付けしてください。
②調査書	本校所定の様式により、在籍学校長が作成したもの。作成に当たっては、「調査書作成上の注意」をお読みください。
③「在留カード」の写し または外国人登録済証明書	外国人で、現に日本に在留している志願者は、「在留カード」の写しまたは市区町村長が発行する「外国人登録済証明書」を提出してください。

※②調査書の様式は、本校ホームページからダウンロード可能です。

3. 選抜の方法

入学者の選抜は、学力検査、調査書の結果を総合して判定します。学力検査は筆記試験（マークシート方式）とします。黒鉛筆（HB）を持参してください。

出題する教科は、**理科、英語、数学、国語**の4教科です。

(1) 検査日時 令和5年2月12日（日）

時 間	9：30～10：20	10：50～11：40	12：10～13：00	13：50～14：40
教 科	理 科	英 語	数 学	国 語

試験場 秋田工業高等専門学校

(2) 受験上の注意事項

- ①WEB出願サイトから印刷した**受験票**（WEB 出願手続き完了後に発行される「受験票・写真票・宛名票」を印刷し、写真をアップロードまたは貼り付けし「受験票」のみ切り取ったもの。）を**必ず持参してください**。当日は、**8時30分から9時10分までの間に所定の試験室に入ってください**。
- ②試験中は、受験票、HBの黒鉛筆、シャープペンシル、消ゴム、小型の鉛筆削り以外のものは机の上に置かないでください。なお、シャープペンシルはメモ書きや計算用として使用しても構いませんが、マークシートへの記入の際は必ずHBの黒鉛筆を使用してください。また、試験室には時計を設置いたします。
- ③当日の昼食は、各自持参してください。
- ④携帯電話、スマートフォン等の通信機器（電源を切った状態のもの）および時計は試験室へ入る前にカバン等の中に入れてください。
- ⑤「推薦による選抜」の結果、合格とならなかった者で、出願の際に選択している場合は、本校の「学力検査による入学者選抜」（秋田高専専願）を受験することができます。この場合、学力検査当日（2月12日（日））に推薦による選抜で使用した「受験票」を持参の上、受験して

ください。

⑥試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り受験を認めます。

⑦本校敷地内および近辺には公衆電話は設置されておりませんので、試験終了後の送迎等の連絡については、各自で工夫願います。

4. 合 格 発 表

令和5年2月24日(金)15時(予定)、本校正面玄関前に合格者の受験番号を掲示するとともに、本校のホームページへも掲載します。また、合格者には合格通知書を在籍(出身)学校長を経て送付します。ただし、出願資格(3)に該当する者には直接本人に送付します。

なお、電話等による問い合わせには応じません。

5. 出願に当たっての留意事項

- (1) 出願書類受理後は、書類の記載事項の変更、書類の返却には応じられません。
- (2) 出願書類等に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- (3) 受理した出願書類および入学検定料は返還しません。ただし、次のアまたはイに該当する場合は検定料を返還しますので、本校学生課教務係(TEL 018-847-6018)に申し出てください。

ア 検定料を払い込んだが出願しなかった(出願書類等を提出しなかったまたは受理されなかった)場合

イ 検定料を誤って二重に払い込んだ場合

- (4) 受験に当たって、障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する場合は、合理的配慮の検討をする都合上、在籍(出身)学校は早めに本校へ相談してください。なお、合理的配慮に関する申請および問い合わせ内容は、試験の可否判定には一切影響はありません。

相談の期限;令和5年1月6日(金)

6. 追 試 験

学力検査による選抜に出願した者のうち、以下の事由により本試験を受験できない場合には、追試験を実施します。

(1) 対象者

- ①学校保健安全法施行規則(昭和33年文部省令第18号)第十八条に定める感染症に感染、または感染している疑いがあり、本試験を受験できない者。なお、本試験を受験できない期間については、施行規則第十九条に定める「出席停止の期間の基準」を原則とする。
- ②その他、受験者自身の責めに帰すことができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、校長がその申請を認めた者。

(2) 手続き方法

追試験の受験を希望する場合は、令和5年2月12日(日)試験開始前までに在籍学校を通じて申し出てください。中学校等の長または医療機関による証明等で確認しますので、至急提出してください。なお、詳細は本校ホームページに掲載します。

(3) 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査、調査書の結果を総合して判定します。

学力検査は筆記試験（マークシート方式）とします。黒鉛筆（HB）を持参してください。

検査日時 令和5年2月26日（日）

※時間帯、教科および受験上の注意事項は本試験と同様です。

試験場 秋田工業高等専門学校

(4) 合格発表

合格発表は、令和5年3月3日（金）15時（予定）、本校正面玄関前に合格者の受験番号を掲示するとともに、本校のホームページへも掲載します。また、合格者には合格通知書を在籍（出身）学校長を経て送付します。ただし、出願資格（3）に該当する者には直接本人に送付します。なお、電話等による問い合わせには応じません。

7. 「学力検査による選抜」における最寄り地等受験制度について

国立高等専門学校機構では、「学力検査による選抜」において、出願する高専に関係なく、全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な「最寄り地等受験制度」を導入しています。受験生は本校が設置する会場以外に、機構ホームページの「最寄り地等受験制度会場一覧」から、受験したい会場を希望することができます。

ただし、会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えないこともありますので、希望する受験生は、本校まで、必ず事前の相談をお願いします。

事前相談問い合わせ先

窓 口：秋田工業高等専門学校学生課教務係

電 話：（018）847－6018

相談期間：令和4年11月1日（火）～ 令和5年1月25日（水）

「最寄り地等受験制度会場一覧」掲載先（機構ホームページ）

<https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/index.html>



※「推薦による選抜」「帰国生徒特別選抜」は本制度の対象外です。

※事前相談期間締切後については、やむを得ない場合を除き原則受け付けません。

最寄り地等受験制度の利用を希望する場合は、WEB出願画面で受験地選択時に「最寄り地等」を選択し、機構ホームページの「会場一覧」を参照して入学願書や受験票・写真票に、事前相談の結果受け入れ可となった会場の「会場番号、会場略称」を記載してください。

東北地区高専複数校志望受験制度による選抜

1. 概 要

この制度は、東北地区3高専（秋田・八戸・仙台(広瀬キャンパス・名取キャンパス)）の「学力検査による選抜」において、高専を志望する受験生の進路選択拡大のため、複数の高専への出願を可能にするものです。秋田高専1学科，八戸高専4コース，仙台高専3類から最大第8志望まで出願することができます。ただし，2校以上に合格することはできず，志望順位が上位の高専の合格を優先します。

「推薦による選抜」の結果合格とならなかった者は，本校の「学力検査による選抜」（秋田高専専願）または「東北地区高専複数校志望受験制度による選抜」（秋田高専を第1志望とする複数校併願）のいずれかを出願の際に選択して受験することができます。

2. 出 願 資 格

入学意思が特に強固であり，合格した高専に必ず入学する者で，次のいずれかに該当する者となります。

- （1）中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業した者（令和5年3月に卒業見込みの者を含む。）
- （2）中等教育学校前期課程を修了した者（令和5年3月に修了見込みの者を含む。）
- （3）中学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者（学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者）

3. 出 願 手 続

必ず第1志望学科の高専から募集要項を取り寄せ，第1志望学科の高専に出願書類を提出してください。

- （1）志願者によるWEB出願

志願者は，WEB出願サイトへの入力および検定料（16,500円）の納入を行い，印刷した「写真票・宛名票」を在籍中学校へ提出してください。WEB出願サイトへ顔写真データをアップロードしていない場合は，（3）出願書類等①に基づき，写真を貼り付けしたうえで，在籍中学校へ提出してください。

WEB出願受付期間 令和4年12月19日(月)～令和5年1月26日(木) 16時

- （2）在籍（出身）中学校長による出願書類の提出

在籍（出身）中学校長は，（3）出願書類等に基づき，出願書類等を一括し，本校学生課教務係へ郵送または持参にて提出してください。

ただし，出願資格（3）に該当する者は，直接本校学生課教務係へ提出してください。

郵送の場合は，必ず書留郵便とし，封筒の表に「入学願書在中」と朱書してください。

郵送先：秋田工業高等専門学校学生課教務係 〒011-8511 秋田市飯島文京町1番1号

持参の場合，出願期間中（土・日を除く）各日9時から16時までの間，本校学生課教務係へ持参してください。

書類出願受付期間 令和5年1月20日（金）～令和5年1月26日（木）

（土・日曜日を除きます。）

なお、郵送による場合も令和5年1月26日（木）必着とします。

（３）出願書類等

①写真票	WEB 出願手続き完了後に発行される「受験票・写真票・宛名票」を印刷し、「写真票」のみ切り取ったもの。顔写真データをアップロードしていない場合は、縦4cm×横3cmの写真（出願前3か月以内に撮影した脱帽、上半身正面向き、無背景のもの）を貼り付けしてください。
②調査書	本校所定の様式により、在籍学校長が作成したもの。作成に当たっては、「調査書作成上の注意」をお読みください。
③「在留カード」の写し または外国人登録済証明書	外国人で、現に日本に在留している志願者は、「在留カード」の写しまたは市区町村長が発行する「外国人登録済証明書」を提出してください。

※ ②調査書の様式は、本校ホームページからダウンロード可能です。

4. 志望学科の選択に関する留意事項

志望学科は、秋田高専1学科、八戸高専4コース、仙台高専3類から最大第8志望まで選択することができます。

高専名	学科名	コース名	募集人数
秋田高専	創造システム工学科	1 学科大括り募集とし、第2学年進級時に4つの系（機械系、電気・電子・情報系、物質・生物系、土木・建築系）のいずれかに配属となります。	60名
八戸高専	産業システム工学科	機械・医工学コース	12名
		電気情報工学コース	12名
		マテリアル・バイオ工学コース	12名
		環境都市・建築デザインコース	12名
仙台高専 ※選抜は類単位で行い、第2学年進級時にコースを決定します。	総合工学科 （広瀬キャンパス）	I 類（情報・電子系） 情報システムコース 情報通信コース 知能エレクトロニクスコース	60名
	総合工学科 （名取キャンパス）	II 類（機械・電気・材料系） ロボティクスコース マテリアル環境コース 機械・エネルギーコース	60名
		III 類（建築系） 建築デザインコース	20名

5. 選 抜 の 方 法

入学者の選抜は、学力検査、調査書の結果を総合して判定します。学力検査は筆記試験（マークシート方式）とします。黒鉛筆（HB）を持参してください。出題する教科は、以下のとおりです。

秋田高専	理科，英語，数学，国語
八戸高専	理科，英語，数学，国語，社会
仙台高専	理科，英語，数学，国語，社会

各教科の配点は100点です。ただし、八戸高専では理科および数学の得点を2倍、英語の得点を1.5倍して選抜します。仙台高専では数学の得点を2倍して選抜します。秋田高専を第1希望として、複数校志望受験制度により出願する場合には、「社会」を受験する必要があります。

第1志望から第8志望までの選抜は、スライド方式により決定します。（第1志望が不合格となっても、条件を満たしていれば、第2志望以降の高専に合格することができます。）

（1）検査日時 令和5年2月12日（日）

時間	9：30～10：20	10：50～11：40	12：10～13：00	13：50～14：40	15：10～16：00
教科	理 科	英 語	数 学	国 語	社 会

試験場 秋田工業高等専門学校

第1志望の高専が指定する受験地で受験することとします。第1志望以外の受験地での受験を希望する場合は、「最寄り地受験制度」の手続きを行ってください。機構ホームページの「最寄り地等受験制度会場一覧」から受験したい会場を選択し、事前相談の結果、受け入れ可となった会場での受験が可能です。

（2）受験上の注意事項

- ①WEB出願サイトから印刷した**受験票**（WEB出願手続き完了後に発行される「受験票・写真票・宛名票」を印刷し、写真をアップロードまたは貼り付けし「受験票」のみ切り取ったもの。）を**必ず持参してください。**当日は、**8時30分から9時10分までの間に所定の試験室に入ってください。**
- ②試験中は、受験票、HBの黒鉛筆、シャープペンシル、消ゴム、小型の鉛筆削り以外のものは机の上に置かないでください。なお、シャープペンシルはメモ書きや計算用として使用しても構いませんが、マークシートへの記入の際は必ずHBの黒鉛筆を使用してください。また、試験室には時計を設置いたします。
- ③当日の昼食は、各自持参してください。
- ④携帯電話、スマートフォン等の通信機器（電源を切った状態のもの）および時計は試験室へ入る前にカバン等の中に入れてください。
- ⑤「推薦による選抜」の結果、合格とならなかった者で、出願の際に選択している場合は、「東北地区高専複数校志望受験制度による選抜」（秋田高専を第1志望とする複数校併願）を受験することができます。この場合、学力検査当日（2月12日（日））に推薦による選抜で使用し

た「受験票」を持参の上、受験してください。

⑥試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り受験を認めます。

⑦本校敷地内および近辺には公衆電話は設置されておりませんので、試験終了後の送迎等の連絡については、各自で工夫願います。

6. 合 格 発 表

令和5年2月24日(金)15時(予定)、本校正面玄関前に合格者の受験番号を掲示するとともに、本校のホームページへも掲載します。また、合格者には合格通知書を在籍(出身)学校長を経て送付します。ただし、出願資格の(3)に該当する者には直接本人に送付します。第2志望以下の高専に合格した場合は、合格した高専から送付します。

なお、電話等による問い合わせには応じません。

7. 出願に当たっての留意事項

- (1) 出願書類受理後は、志望学科(コース)の変更、書類の記載事項の変更および書類の返却には応じられません。
- (2) 出願書類等に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- (3) 受理した出願書類および入学検定料は返還しません。ただし、次のアまたはイに該当する場合は検定料を返還しますので、本校学生課教務係(TEL 018-847-6018)に申し出てください。

ア 検定料を払い込んだが出願しなかった(出願書類等を提出しなかったまたは受理されなかった)場合

イ 検定料を誤って二重に払い込んだ場合

- (4) 受験に当たって、障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する場合は、合理的配慮の検討をする都合上、在籍(出身)学校は早めに本校へ相談してください。なお、合理的配慮に関する申請および問い合わせ内容は、試験の可否判定には一切影響はありません。

相談の期限;令和5年1月6日(金)

8. 追 試 験

学力検査による選抜に出願した者のうち、以下の事由により本試験を受験できない場合には、追試験を実施します。

(1) 対象者

- ①学校保健安全法施行規則(昭和33年文部省令第18号)第十八条に定める感染症に感染、または感染している疑いがあり、本試験を受験できない者。なお、本試験を受験できない期間については、施行規則第十九条に定める「出席停止の期間の基準」を原則とする。
- ②その他、受験者自身の責めに帰すことができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、校長がその申請を認めた者。

(2) 手続き方法

追試験の受験を希望する場合は、令和5年2月12日(日)試験開始前までに在籍学校を通じて申し出てください。中学校等の長または医療機関による証明等で確認しますので、至急提出して

ください。なお、詳細は本校ホームページに掲載します。

(3) 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査、調査書の結果を総合して判定します。

学力検査は筆記試験（マークシート方式）とします。黒鉛筆（HB）を持参してください。

検査日時 **令和5年2月26日（日）**

※**時間帯、教科および受験上の注意事項は本試験と同様です。**

試験場 秋田工業高等専門学校

(4) 合格発表

令和5年3月3日（金）15時（予定）、本校正面玄関前に合格者の受験番号を掲示するとともに、本校のホームページへも掲載します。また、合格者には合格通知書を在籍（出身）学校長を経て送付します。ただし、出願資格（3）に該当する者には直接本人に送付します。第2志望以下の高専に合格した場合は、合格した高専から送付します。なお、電話等による問い合わせには応じません。

9. 「学力検査による選抜」における最寄り地等受験制度について

国立高等専門学校機構では、「学力検査による選抜」において、出願する高専に関係なく、全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な「最寄り地等受験制度」を導入しています。受験生は本校が設置する会場以外に、機構ホームページの「最寄り地等受験制度会場一覧」から、受験したい会場を希望することができます。

ただし、会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えないこともありますので、希望する受験生は、本校まで、必ず事前の相談をお願いします。

事前相談問い合わせ先

窓 口：秋田工業高等専門学校学生課教務係

電 話：（018）847－6018

相談期間：令和4年11月1日（火）～ 令和5年1月25日（水）

「最寄り地等受験制度会場一覧」掲載先（機構ホームページ）

<https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/index.html>



※「推薦による選抜」「帰国生徒特別選抜」は本制度の対象外です。

※事前相談期間締切後については、やむを得ない場合を除き原則受け付けません。

最寄り地等受験制度の利用を希望する場合は、WEB出願画面で受験地選択時に「最寄り地等」を選択し、機構ホームページの「会場一覧」を参照して入学願書や受験票・写真票に、事前相談の結果受け入れ可となった会場の「会場番号、会場略称」を記載してください。

帰国生徒特別選抜

1. 出 願 資 格

日本国籍を有する者および日本国の永住許可を受けている者で、保護者の海外勤務等に伴って外国において教育を受けた者（海外在住期間が中学校に相当する課程において通算して2年以上の者で、令和3年4月以降の帰国者）で、次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 中学校若しくは義務教育学校を卒業した者または令和5年3月卒業見込みの者
- (2) 中等教育学校の前期課程を修了した者および令和5年3月修了見込みの者
- (3) 外国において学校教育における9年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を卒業（修了）した者または令和5年3月に卒業見込み（修了見込み）の者
- (4) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程」（学校教育法施行規則第95条第2号）を修了した者および令和5年3月までに修了見込みの者
- (5) その他本校において、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

2. 出 願 手 続

- (1) 志願者によるWEB出願

志願者は、WEB出願サイトへの入力および検定料（16,500円）の納入を行い、印刷した「写真票・宛名票」を在籍中学校へ提出してください。WEB出願サイトへ顔写真データをアップロードしていない場合は、(3) 出願書類等①に基づき、写真を貼り付けしたうえで、在籍中学校へ提出してください。

WEB出願受付期間 **令和4年12月19日(月)～令和5年1月26日(木) 16時**

- (2) 在籍（出身）中学校長による出願書類の提出

在籍（出身）中学校長は、(3) 出願書類等に基づき、出願書類等を一括し、本校学生課教務係へ郵送または持参にて提出してください。

ただし、出願資格(3)に該当する者は、直接本校学生課教務係へ提出してください。

郵送の場合は、必ず**書留郵便**とし、封筒の表に「**入学願書在中**」と**朱書**してください。

郵送先：秋田工業高等専門学校学生課教務係 〒011-8511 秋田市飯島文京町1番1号

持参の場合、出願期間中（土・日を除く）各日9時から16時までの間、本校学生課教務係へ持参してください。

書類出願受付期間 **令和5年1月20日（金）～令和5年1月26日（木）**

（土・日曜日を除きます。）

なお、郵送による場合も令和5年1月26日（木）必着とします。

(3) 出願書類等

①写真票	WEB 出願手続き完了後に発行される「受験票・写真票・宛名票」を印刷し、「写真票」のみ切り取ったもの。顔写真データをアップロードしていない場合は、縦4cm×横3cmの写真（出願前3か月以内に撮影した脱帽、上半身正面向き、無背景のもの）を貼り付けしてください。
②調査書	本校所定の様式により、在籍学校長が作成したもの。作成に当たっては、「調査書作成上の注意」をお読みください。
③海外在住状況説明書	本校所定の様式により、必要事項を記入してください。
④自己推薦書	本校所定の様式により、推薦理由（自己アピール）を記入してください。
⑤「在留カード」の写し または外国人登録済証明書	外国人で、現に日本に在留している志願者は、「在留カード」の写しまたは市区町村長が発行する「外国人登録済証明書」を提出してください。

※ ②調査書、③海外在住状況説明書、④自己推薦書の様式は、本校ホームページからダウンロード可能です。

3. 選 抜 の 方 法

入学者の選抜は、学力検査、調査書、自己推薦書の結果を総合して判定します。学力検査は筆記試験（マークシート方式）とします。黒鉛筆（HB）を持参してください。

出題する教科は、**理科、英語、数学**の3教科です。

(1) 検査日時 令和5年2月12日（日）

時 間	9：30～10：20	10：50～11：40	12：10～13：00
教 科	理 科	英 語	数 学

試験場 秋田工業高等専門学校

(2) 受験上の注意事項

- ①WEB出願サイトから印刷した受験票（WEB 出願手続き完了後に発行される「受験票・写真票・宛名票」を印刷し、写真をアップロードまたは貼り付けし「受験票」のみ切り取ったもの。）を必ず持参してください。当日は、**8時30分から9時10分までの間に所定の試験室に入ってください。**
- ②試験中は、受験票、HBの黒鉛筆、シャープペンシル、消ゴム、小型の鉛筆削り以外のものは机の上に置かないでください。なお、シャープペンシルはメモ書きや計算用として使用しても構いませんが、マークシートへの記入の際は必ずHBの黒鉛筆を使用してください。また、試験室には時計を設置いたします。
- ③当日の昼食は、各自持参してください。
- ④携帯電話、スマートフォン等の通信機器（電源を切った状態のもの）および時計は試験室へ入る前にカバン等の中に入れてください。
- ⑤試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り受験を認めます。

⑥本校敷地内および近辺には公衆電話は設置されておきませんので、試験終了後の送迎等の連絡については、各自で工夫願います。

4. 合 格 発 表

令和5年2月24日（金）15時（予定）、本校正面玄関前に合格者の受験番号を掲示するとともに、本校のホームページへも掲載します。また、合格者には合格通知書を在籍（出身）学校長を経て送付します。ただし、出願資格の（3）（4）および（5）に該当する者には直接本人に送付します。

なお、電話等による問い合わせには応じません。

5. 出願に当たっての留意事項

- （1）出願資格（1）（2）に該当する者については、学校長が一括して申し込んでください。
- （2）出願に当たっては、出願資格を確認する場合があります。帰国生徒特別選抜に出願する場合は、令和4年12月9日（金）までに必ず本校学生課教務係に問い合わせてください。
- （3）出願書類受理後は、書類の記載事項の変更、書類の返却には応じられません。
- （4）出願書類等に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- （5）受理した出願書類および入学検定料は返還しません。ただし、次のアまたはイに該当する場合は検定料を返還しますので、本校学生課教務係（TEL 018-847-6018）に申し出てください。

ア 検定料を払い込んだが出願しなかった（出願書類等を提出しなかったまたは受理されなかった）場合

イ 検定料を誤って二重に払い込んだ場合

- （6）受験に当たって、障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する場合は、合理的配慮の検討をする都合上、在籍（出身）学校は早めに本校へ相談してください。なお、合理的配慮に関する申請および問い合わせ内容は、試験の可否判定には一切影響はありません。

相談の期限；令和5年1月6日（金）

6. 追 試 験

帰国生徒特別選抜に出願した者のうち、以下の事由により本試験を受験できない場合には、追試験を実施します。

（1）対象者

- ①学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号）第十八条に定める感染症に感染、または感染している疑いがあり、本試験を受験できない者。なお、本試験を受験できない期間については、施行規則第十九条に定める「出席停止の期間の基準」を原則とする。
- ②その他、受験者自身の責めに帰すことができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、校長がその申請を認めた者。

（2）手続き方法

追試験の受験を希望する場合は、令和5年2月12日（日）試験開始前までに在籍学校を通じて申し出てください。中学校等の長または医療機関による証明等で確認しますので、至急提出してください。なお、詳細は本校ホームページに掲載します。

(3) 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査、調査書の結果を総合して判定します。

学力検査は筆記試験（マークシート方式）とします。黒鉛筆（HB）を持参してください。

検査日時 **令和5年2月26日（日）**

※**時間帯、教科および受験上の注意事項は本試験と同様です。**

試験場 秋田工業高等専門学校

(4) 合格発表

合格発表は、**令和5年3月3日（金）15時（予定）**、本校正面玄関前に合格者の受験番号を**掲示**するとともに、本校のホームページへも掲載します。また、合格者には合格通知書を在籍学校長を経て送付します。ただし、出願資格（3）（4）および（5）に該当する者には直接本人に送付します。なお、**電話等による問い合わせには応じません。**

IV 個人情報の取り扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報および選抜に用いた試験成績・評価など入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の修学指導および学生支援
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校および国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

V 入学に関する説明会

合格者に対しては、**令和5年3月7日（火）**に、本校において入学に関する説明会を開催します。なお、詳細については、合格通知の際に連絡します。

当日欠席した者は、本校に入学の意志がないものとして取り扱います。

VI 入 学 手 続

合格者は入学手続（入学料の納付他）を**令和5年3月7日（火）から令和5年3月10日（金）**の9時から16時までに行ってください。

なお、入学手続の詳細については、合格通知の際に連絡します。

期間内に手続を行わない者は、本校に入学の意志がないものとして取り扱います。

VII 入学時に必要な費用等

1. 学 費 等

入学料	84,600円	後援会費 前期分	13,500円
授業料（年額）	234,600円	日本スポーツ振興センター共済掛金 年額	1,550円
入寮費（入寮者のみ）入寮時	3,000円	学生会入会金	2,500円
寄宿料（入寮者のみ）前期分	4,200円	学生会費 前期分	3,500円
後援会入会金	8,000円	スタディサプリ利用料金 年額	6,120円

※上記金額は、令和4年度のものであり、金額等が変更になる場合があります。

※入寮する場合は、上記寄宿料他、給食費等その他の費用がかかります。

※1～3年生は「高等学校等就学支援金」制度により、国から所得に応じて授業料の一部が助成される場合があります。

2. 奨学金制度等および入学料・授業料の免除等について

（1）奨学金制度

経済的理由により修学が困難な事情にあり、学業成績、人物とも優れた学生のために奨学金制度があり、選考の上、奨学金が貸与または給付されます。

日本学生支援機構奨学金は次のとおりです。

貸与第一種 （1～3年生対象） ※無利子	自宅通学	月額 10,000円 または 21,000円
	自宅外通学	月額 10,000円 または 22,500円
貸与第一種 （4～5年生対象） ※無利子	自宅通学	月額 20,000円, 30,000円または 45,000円
	自宅外通学	月額 20,000円, 30,000円, 40,000円 または 51,000円
貸与第二種（4～5年生対象） ※有利子		月額 20,000円～120,000円（10,000円刻み）
給付（4～5年生対象）	自宅通学	月額 5,900円, 11,700円または 17,500円 ※生活保護等に該当する場合増額あり。
	自宅外通学	月額 11,400円, 22,800円または 34,200円

※上記金額は、令和4年度のものであり、金額等が変更になる場合があります。

※この他にも、外部の団体が実施する奨学金があります。

(2) 入学料および授業料の免除並びに徴収猶予制度について

入学前1年以内に学資負担者が死亡した等の特別な理由により、入学料の納付が困難であると認められる者に対し、本人の申請に基づき、選考の上、入学料の全額若しくは半額を免除し、またはその徴収を猶予する制度があります。

また、上記の特別な理由により、授業料の納付が困難であると認められる学生に対しては、本人の申請に基づき、選考の上、授業料の全額若しくは半額を免除し、またはその徴収を猶予する制度があります。

VIII 入試成績の開示について

受験者が希望する場合、次の手続きにより入試成績の開示を行います。

(1) 対象となる選抜

学力検査による選抜、複数校志望受験制度による選抜

(2) 申請者

学力検査による入学者選抜を受験した受験者本人に限ります。

(代理人による申請は認めません。)

(3) 開示内容

①学力検査の科目別得点

②受験者におけるランク

(4) 申請期間

令和5年3月28日(火)から令和5年4月27日(木)まで

(土曜日、日曜日および祝日を除き、9:00～12:00、13:00～16:00)

(5) 申請に必要な書類

①入試成績開示申請書(別紙様式1)

②本校受験票(コピーは不可)

③返信用封筒(開示通知書送付用)

長型3号の封筒に、本人の郵便番号・住所(入学願書に記載されている住所に限る。)・氏名を明記のうえ、519円分の切手を貼ってください。

(入試成績開示申請書は、本校ホームページからダウンロード可能です。)

(6) 申請方法

開示を請求する受験者本人が前記(5)に記載された必要書類等を持参のうえ学生課窓口へ提出し、申請してください。ただし、遠隔地に居住する等の理由で本人が来校することができない場合は、郵便でも受け付けますので前記4に記載された必要書類等を同封してください。(4月27日(木)消印有効)

(7) 開示方法

前記5により受付されたものは概ね一週間程度で「入試成績開示通知書」をもって郵送により開示します。なお、受験票は返却しません。

(8) その他

受験者数が少数の場合は、成績の開示は行いません。

IX そ の 他

- (1) 受験のため、宿泊が必要な者は各自で確保してください。
- (2) 学力検査による選抜の試験場の下見は、令和5年2月11日(土)(追試験は2月25日(土))、10時から13時まで認めますが、試験室棟および試験室に入ることはできません。
- (3) 試験当日、上履きは必要ありません。
- (4) 入学後の学生寮(男・女)への入寮は、入寮を希望した者のうちから、選考によって許可します。
- (5) 受験者は、積雪等による交通機関の乱れを考慮し、集合時間に間に合うようゆとりをもった日程を組むほか、衣類・履物等にも留意してください。

入学試験に関する問い合わせ

入学試験に関して質問等がある場合は、下記へお問い合わせください。

記

秋田工業高等専門学校学生課教務係

〒011-8511 秋田市飯島文京町1番1号

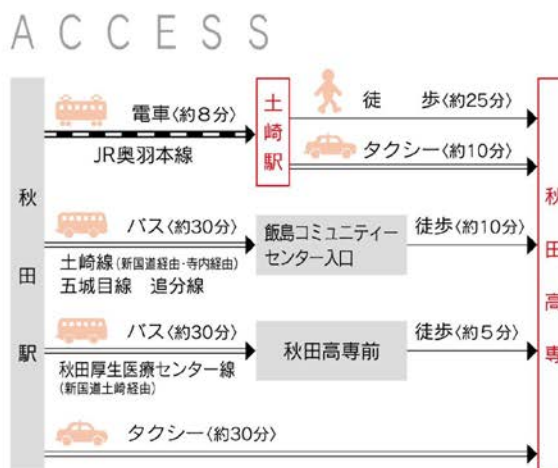
TEL018-847-6018

受験会場案内

秋田工業高等専門学校

〒011-8511 秋田県秋田市飯島文京町1番1号

TEL:018-847-6018



調査書作成上の注意

調査書は、中学校生徒指導要録に基づき、作成してください。

「様式A」により作成するものとしますが、令和3年3月以前の中学校卒業者は「様式B」により作成してください。

調査書の様式は、本校のホームページに、電子ファイルを掲載します。

I. 記入上の全般的注意

1. 調査書は、黒ペンまたは黒ボールペンを使用し、鮮明に記入してください。
また、パソコン等で作成したものでも可とします。
2. 数字は、すべて算用数字で記入してください。
3. 記載内容を訂正した場合は、訂正箇所に校長の印を押すとともに、欄外に加除字数を記入してください。
4. ※印欄は、記入しないでください。
5. 本調査書に虚偽の記載を発見した場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

II. 各欄記入上の注意

1. 「1 学籍等の記録」の欄について
入学願書に記載した内容と合致させてください。
卒業（見込み）年月日を記入してください。（卒業見込み・卒業のいずれかを二重線で抹消してください。）
選抜種別は、いずれかを○で囲んでください。
2. 「2 各教科の学習の記録」の欄について
 - （1）観点別学習状況については、国語から技術・家庭まで、第3学年における12月末までの評価を観点別に3段階（A, B, C）の該当欄に○印を記入してください。
ただし、中学校等を卒業した者については、記入を要しません。
 - （2）評定については、卒業見込みの者の第1学年、第2学年については生徒指導要録（5段階評定のもの）から転記し、第3学年については12月末までの学習状況を総括的に評価した5段階評定を記入してください。
 - （3）中学校、義務教育学校を卒業した者および中等教育学校前期課程を修了した者については、各学年とも生徒指導要録に記載された5段階評定で記入してください。
 - （4）選択教科（3年）欄には教科名を記入し、主な学習内容および評定を記入してください。
 - （5）各教科の学習の特記事項（様式A）（学習の所見（様式B））については、各教科の学習において顕著な事柄がある場合に記入してください。
3. 「4 特別活動の記録」の欄について
事実の記録欄は、3か年間における学級活動、生徒会活動および学校行事について諸係、役員および委員会等の名称を記入し、特にない場合は斜線を引いてください。

4. 「5 体育的・文化的・奉仕的活動等の記録」の欄について

体育的および文化的活動については、在学中の部活動やその他の顕著な活動や取得した資格および特技等について具体的に記入してください。また、奉仕的活動については、在学中の校内外における顕著な活動をそれぞれ記入してください。

5. 「6 出欠の記録」の欄について

6 日以上欠席がある場合には、その主な理由を記入してください。

なお、第3学年在籍者については令和4年12月31日現在で記入してください。

6. 「7 その他の事項」の欄について

3か年間における本人の性格や行動、志望の動機および進路希望等について記入してください。なお、学校生活を送る上で特に配慮が必要であると思われる事項があれば、この欄に記入してください。

7. その他

学校名、校長名、記載者職氏名を記入し、それぞれ押印してください。

令和5年度秋田工業高等専門学校入学志願者調査書

様式A（A3－横）

1 学籍等の記録									
氏名 （フリガナ）			性別	受験番号※					
				志望学科	創造システム工学科				
生年月日	平成	年	月	日生	いずれか1つを○で囲むこと。				
卒業等	令和 年 月 日 卒業見込み・卒業			学校 選抜種別	・推薦選抜・学力選抜 ・複数校志望受験選抜・帰国生徒特別選抜				
推薦選抜志願者のみ、いずれか1つを○で囲むこと。									
推薦選抜で合格とならなかった場合の，以下の選抜試験の受験希望の有無 （学力選抜を受験 ・ 複数校志望受験選抜を受験 ・ 学力・複数校志望受験選抜のいずれも受験しない ）									

2 各教科の学習の記録									
教科	観 点 別		学 習 状 況			評 定			
	観 点	評価（3年）							
		A	B	C	1年	2年	3年		
国 語	知識・技能								
	思考・判断・表現								
	主体的に学習に取り組む態度								
社 会	知識・技能								
	思考・判断・表現								
	主体的に学習に取り組む態度								
数 学	知識・技能								
	思考・判断・表現								
	主体的に学習に取り組む態度								
理 科	知識・技能								
	思考・判断・表現								
	主体的に学習に取り組む態度								
外国語 （ 英語 ）	知識・技能								
	思考・判断・表現								
	主体的に学習に取り組む態度								
音 楽	知識・技能								
	思考・判断・表現								
	主体的に学習に取り組む態度								
美 術	知識・技能								
	思考・判断・表現								
	主体的に学習に取り組む態度								
保健体育	知識・技能								
	思考・判断・表現								
	主体的に学習に取り組む態度								
技術・家庭	知識・技能								
	思考・判断・表現								
	主体的に学習に取り組む態度								
小 計									
合 計		（1年＋2年＋3年）							
（選 3 択 年） 教科	教科	主な学習内容	評定	教科	主な学習内容			評定	
		各教科の学習の特記事項							

※印の欄は記入しないでください。

		学校	氏名
3 総合的な学習の時間の記録			
主 な 学 習 活 動		評 価	

4 特別活動の記録		事 実 の 記 録	
項 目			
学級活動			
生徒会活動			
学校行事			
5 体育的・文化的・奉仕的活動等の記録			

6 出欠の記録			欠席の主な理由
学年	授業日数	欠席日数	
1			
2			
3			
7 その他の事項			

この調査書の記載事項に誤りのないことを証明する。				令和 年 月 日
学校名				
校長氏名				印
記載者職氏名				印

令和5年度秋田工業高等専門学校入学志願者調査書

様式B（A3-横）（令和3年3月以前の中学校卒業者に適用）

1学籍等の記録

ふりがな氏名

性別

受験番号

※

生年月日

平成 年 月 日

出生日

卒業等

令和 年 月 日

卒業見込み・卒業学校

創造システム工学科

いづれか1つを○で囲むこと。

・推薦選抜・学力選抜
・複数校志望受験選抜・帰国生徒特別選抜

推薦選抜で合格とならなかった場合の、以下の選抜試験の受験希望の有無
（学力選抜を受験・複数校志望受験選抜を受験・学力・複数校志望受験選抜のいずれも受験しない）

推薦選抜志願者のみ、いづれか1つを○で囲むこと。

2各教科の学習の記録

観点別学習状況

観点

評価（3年）

評定

国語

国語への関心・意欲・態度
話す・聞く能力
書く能力
読む能力
言語についての知識・理解・技能
社会的事象への関心・意欲・態度
社会的な思考・判断・表現
資料活用
社会的事象についての知識・理解
社会への関心・意欲・態度
数学的な見方や考え方
数学的な技能
数量や図形などについての知識・理解
自然事象への関心・意欲・態度
科学的な思考・表現
観察・実験の技能
自然事象についての知識・理解
コミュニケーションへの関心・意欲・態度
外国語表現の能力
外国語理解の能力
言語や文化についての知識・理解
音楽への関心・意欲・態度
音楽表現の創意工夫
音楽表現の技能
鑑賞の能力

1年

2年

3年

社会

運動や健康・安全への関心・意欲・態度
運動や健康・安全についての思考・判断
運動の技能
運動や健康・安全についての知識・理解
生活や技術への関心・意欲・態度
生活を工夫し創造する能力
生活の技能
生活や技術についての知識・理解

1年

2年

3年

数学

運動や健康・安全への関心・意欲・態度
運動や健康・安全についての思考・判断
運動の技能
運動や健康・安全についての知識・理解
生活や技術への関心・意欲・態度
生活を工夫し創造する能力
生活の技能
生活や技術についての知識・理解

1年

2年

3年

理科

運動や健康・安全への関心・意欲・態度
運動や健康・安全についての思考・判断
運動の技能
運動や健康・安全についての知識・理解
生活や技術への関心・意欲・態度
生活を工夫し創造する能力
生活の技能
生活や技術についての知識・理解

1年

2年

3年

外国語（英語）

運動や健康・安全への関心・意欲・態度
運動や健康・安全についての思考・判断
運動の技能
運動や健康・安全についての知識・理解
生活や技術への関心・意欲・態度
生活を工夫し創造する能力
生活の技能
生活や技術についての知識・理解

1年

2年

3年

音楽

運動や健康・安全への関心・意欲・態度
運動や健康・安全についての思考・判断
運動の技能
運動や健康・安全についての知識・理解
生活や技術への関心・意欲・態度
生活を工夫し創造する能力
生活の技能
生活や技術についての知識・理解

1年

2年

3年

美術

運動や健康・安全への関心・意欲・態度
運動や健康・安全についての思考・判断
運動の技能
運動や健康・安全についての知識・理解
生活や技術への関心・意欲・態度
生活を工夫し創造する能力
生活の技能
生活や技術についての知識・理解

1年

2年

3年

保健体育

運動や健康・安全への関心・意欲・態度
運動や健康・安全についての思考・判断
運動の技能
運動や健康・安全についての知識・理解
生活や技術への関心・意欲・態度
生活を工夫し創造する能力
生活の技能
生活や技術についての知識・理解

1年

2年

3年

技術・家庭

運動や健康・安全への関心・意欲・態度
運動や健康・安全についての思考・判断
運動の技能
運動や健康・安全についての知識・理解
生活や技術への関心・意欲・態度
生活を工夫し創造する能力
生活の技能
生活や技術についての知識・理解

1年

2年

3年

小計

合計（1年+2年+3年）

合計

3学年

教科

主な学習内容

評定

教科

主な学習内容

評定

学習の所見

3総合的な学習の時間の記録

学習活動

評価

4特別活動の記録

項目

事実の記録

学級活動

生徒会活動

学校行事

5体育的・文化的・奉仕的活動等の記録

6出欠の記録

学年

授業日数

欠席日数

欠席の主な理由

1

2

3

7その他の事項

この調査書の記載事項に誤りのないことを証明する。

令和 年 月 日

学校名

校長氏名

記載職氏名

印

印

※印の欄は記入しないでください。

(※受験番号は記入しないでください)

受験番号	※
------	---

推 薦 書

令和 年 月 日

秋田工業高等専門学校長 殿

学校名

校長名 印

下記の者は、貴校創造システム工学科への入学が適当と認められるので責任を持って推薦いたします。

- 1. 令和 年 月 日 卒業(修了)見込
 - 2. 氏 名
 - 3. 生年月日 平成 年 月 日生
 - 4. 推薦項目
- 該当する項目をすべて○で囲んでください。

(3)の① (3)の② (3)の③

5. 推薦理由

学 業
人 物
課外活動
そ の 他

注) 推薦項目は出願資格を確認の上、記入してください。
※印の欄は記入しないでください。
パソコン等で作成したものでも可とします。

受験番号	※
------	---

学 校 名	学校所在地 (国・都市名)	期 間

【備考】特に参考になることがあれば、ご記入ください。

受験番号	※
------	---

令和 年 月 日

印

※中学校等での活動（学級活動，生徒会活動，学校行事，部活動等）について，秋田高専でやりたいことについて，将来なりたい職業等について記入して下さい。

[illegible]